

セフポドキシムプロキセチルドライシロップ5%「タイヨー」

<換算表> 投与量はドライシロップとしての量(g)を示す

年齢目安 (才)	体重 (kg)	通常投与量 [1回3mg(力価)/kg]			重症又は効果不十分の場合 [1回4.5mg(力価)/kg]	
		1回投与量 (g)	1日投与量(g)		1回投与量 (g)	1日投与量(g)
			1日2回の場合	1日3回の場合		
1	10	0.60	1.20	1.80	0.90	2.70
	11	0.66	1.32	1.98	0.99	2.97
2	12	0.72	1.44	2.16	1.08	3.24
	13	0.78	1.56	2.34	1.17	3.51
3	14	0.84	1.68	2.52	1.26	3.78
	15	0.90	1.80	2.70	1.35	4.05
4	16	0.96	1.92	2.88	1.44	4.32
	17	1.02	2.04	3.06	1.53	4.59
	18	1.08	2.16	3.24	1.62	4.86
5	19	1.14	2.28	3.42	1.71	5.13
	20	1.20	2.40	3.60	1.80	5.40
6	21	1.26	2.52	3.78	1.89	5.67
	22	1.32	2.64	3.96	1.98	5.94
	23	1.38	2.76	4.14	2.07	6.21
7	24	1.44	2.88	4.32	2.16	6.48
	25	1.50	3.00	4.50	2.25	6.75
	26	1.56	3.12	4.68	2.34	7.02
8	27	1.62	3.24	4.86	2.43	7.29
	28	1.68	3.36	5.04	2.52	7.56
	29	1.74	3.48	5.22	2.61	7.83
9	30	1.80	3.60	5.40	2.67	8.00
	31	1.86	3.72	5.58	2.67	8.00
	32	1.92	3.84	5.76	2.67	8.00
	33	1.98	3.96	5.94	2.67	8.00
10	34	2.00	4.00	6.00	2.67	8.00

※成人用製剤(錠剤)の用法用量

通常、成人にはセフポドキシム プロキセチルとして1回100mg(力価)を1日2回食後経口投与する。
 なお、年齢及び症状に応じて適宜増減するが、重症又は効果不十分と思われる症例には、
 1回200mg(力価)を1日2回食後経口投与する。

<成分分量> 1g中:セフポドキシム プロキセチル 50mg(力価)

<性状> わずかに芳香があり、味は初め甘く、後にわずかな苦味がある、だいたい色の粉末(オレンジ風味)

<効能効果> <適応菌種>セフポドキシムに感性のブドウ球菌属、レンサ球菌属、肺炎球菌、モラクセラ(ブランハメラ)・カタラーリス、大腸菌、シトロバクター属、クレブシエラ属、エンテロバクター属、プロテウス属、プロビデンシア属、インフルエンザ菌

<適応症> 表在性皮膚感染症、深在性皮膚感染症、リンパ管・リンパ節炎、慢性膿皮症、咽頭・喉頭炎、扁桃炎(扁桃周囲炎、扁桃周囲膿瘍を含む)、急性気管支炎、肺炎、膀胱炎、腎盂腎炎、中耳炎、副鼻腔炎、猩紅熱

<用法用量> 通常、幼小児に対しては、セフポドキシム プロキセチルとして1回3mg(力価)/kgを1日2~3回、用時懸濁して経口投与する。なお、年齢、体重、症状等に応じて適宜増減するが、重症または効果不十分と思われる症例には、1回4.5mg(力価)/kgを1日3回経口投与する。